

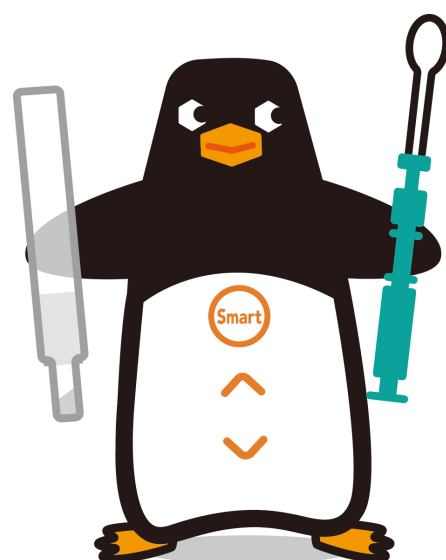
① 本体との接続方法

② 検査ポイントの設定方法

③ 測定者の設定方法

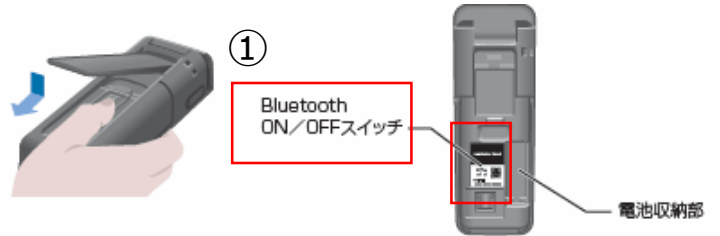
④ 測定方法

⑤ グループ間シェアの使い方

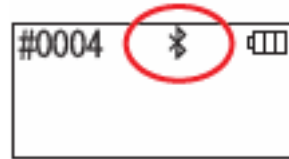


本体との接続方法

①ルミテスター本体のBluetoothをONにする



②ルミテスター本体の画面にBluetoothマークが出ているか確認をする



③左上の三本線をタップ



④左下のルミテスターのアイコンをタップ



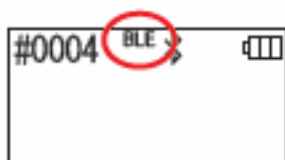
本体との接続方法

④「未接続のルミテスター」に表示されているシリアルNoをタップ

- 表示されない場合は、更新マークをタップ
- 一度接続されたルミテスターは「ペアリング済のルミテスター」に表示されます



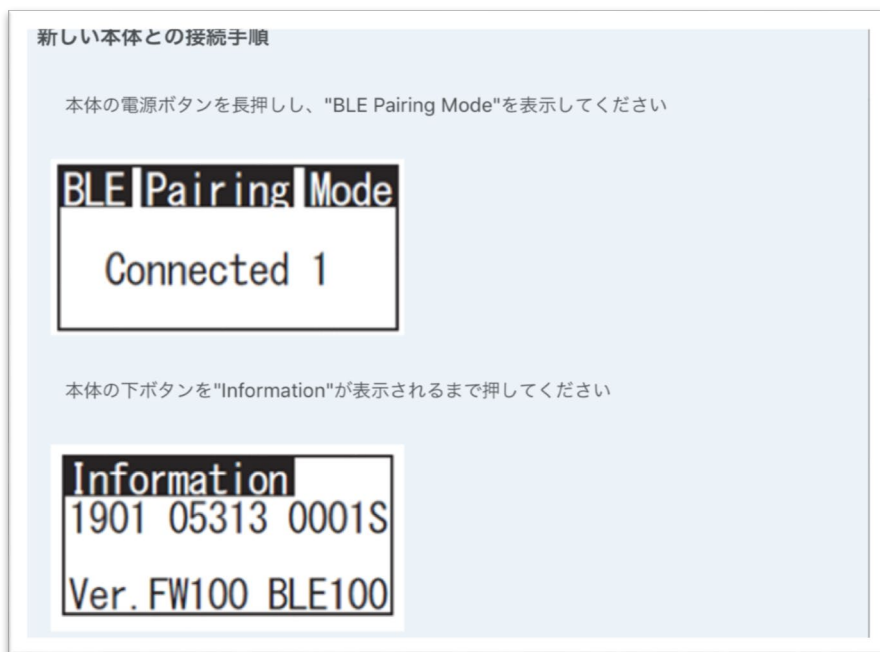
⑤正常に接続されると、ホーム画面に自然と切り替わります。 ルミテスター本体の画面にはBLEのマークが表示されます。



本体との接続方法

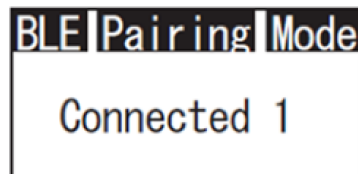
■接続が上手くいかない場合■

画面上に接続方法について説明が表示されるので、その支持に従って操作して下さい。

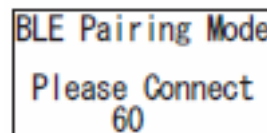
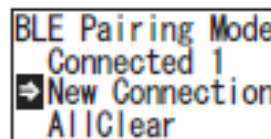


■一度スマートデバイスに繋いだルミテスターを、違うスマートデバイスに繋ぐ場合■

①ルミテスター本体の電源ボタンを長押しして、「BLE Pairing Mode」を選択
(STARTボタンで選択)



②「New Connection」を選択すると
カウントダウンが始まります。



③ルミテスター本体がカウントダウンしている間に「未接続のルミテスター」に表示されている
シリアルNoをタップ。



検査ポイントの設定方法

①画面右下の「+」をタップ



②「セット編集」をタップし、検査するグループを設定

- 工場内の工程毎に設定
- A工場、B工場、C工場のように、工場毎に設定
- 外食業界では、店舗毎に設定



※グループを複数にする場合は、
「+」をタップ



③検査ポイントを設定

変更があれば、検査対象をタップして
編集

- 該当する検査ポイントが無ければ、カメラのアイコンを選択し、写真画像を設定できます

- 検査箇所を複数設定する場合は、「+」をタップすれば、増やせます。



検査ポイントの設定方法

- ⑥検査ポイント名、基準値に変更がある場合は、タップして設定ができます。

！注意！

測定データは検査ポイント名と連動していますので、検査ポイント名を変更するとその検査ポイント名に割り当てられた測定データは見れなくなります。

- ⑦「OK」をタップして設定終了

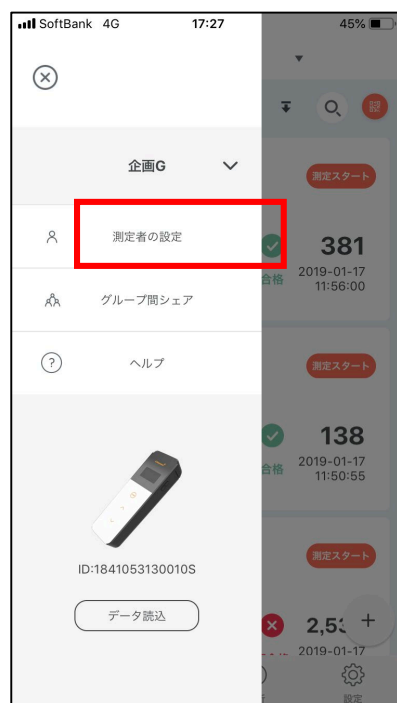


測定者の設定方法

①画面左上の三本線をタップ



②「測定者の設定」をタップ



③測定者名をタップし、氏名を入力。

アイコンをタップすると、アイコンの変更ができます。

➤「+」をタップすると
測定者が追加できます

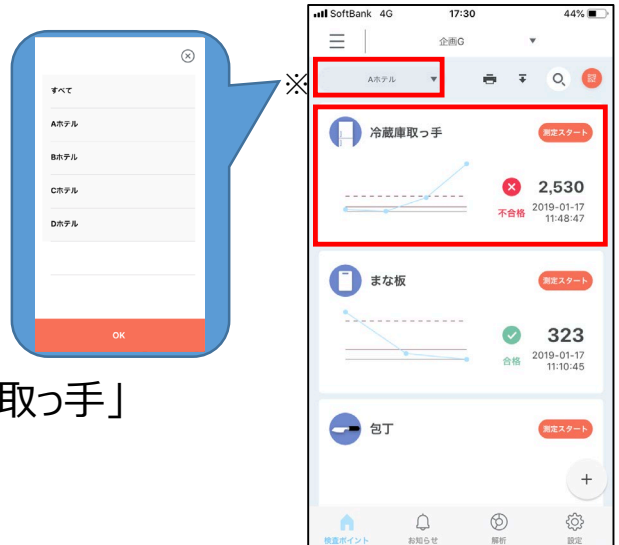


④「OK」で完了

測定方法

① 検査する対象をタップ

※事業所を数箇所設定してる場合は、
まず※の部分で事業所を選択し、
検査する対象をタップします。
本解説では「Aホテル」の「冷蔵庫の取っ手」
を指定しています。



② 「測定スタート」をタップ



③ 検査した試薬をルミテスターSmartに入れます

※このとき、本体のSTARTボタンは押さないで下さい。
アプリ上に数値が記録されません。
もし押してしまったら、再度①、②を繰り返し、後で
「アプリを使わずに測定した場合」の方法で数値を削除します。
もしくは「アプリを使わずに測定した場合」をご覧ください。



④ 「測定スタート」をタップ



測定方法

⑤結果が表示されるので、「保存する」をタップ



測定方法

■ アプリを使わずに測定した場合（機械のSTARTボタンで測定した場合） ■

①画面左上の三本線をタップ



②「データ読込」をタップ



③測定データごとに、検査ポイントセット、
検査ポイント、測定者の紐付けを
行います



④「OK」をタップ

※他に紐付けされていない
データがある場合は
中央右の「>」をタップし、
③と同様の操作を行います。



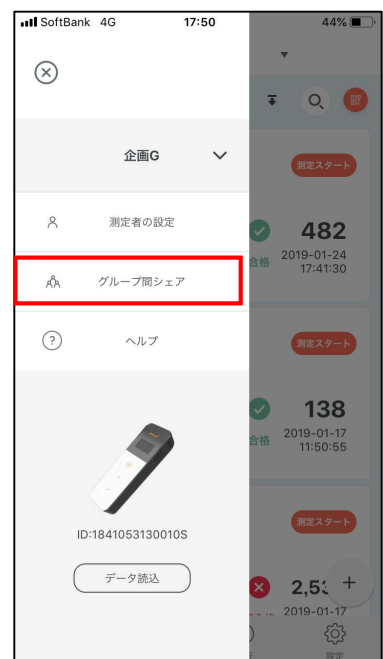
グループ間シェアの使い方

■ 他拠点のデータを収集する場合 ■

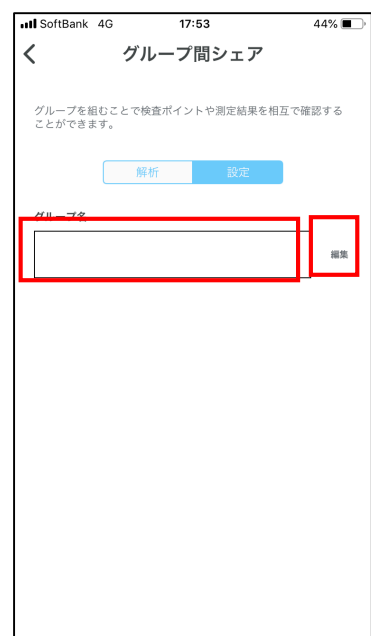
① 画面左上の三本線をタップ



② 「グループ間シェア」をタップ

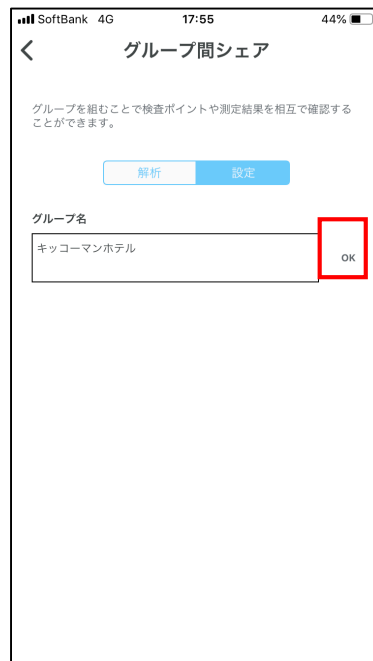


③ 「編集」をタップしてグループ名を設定



グループ間シェアの使い方

③「OK」をタップ



④「グループに招待」をタップし、招待する人の登録アドレスを入力します。

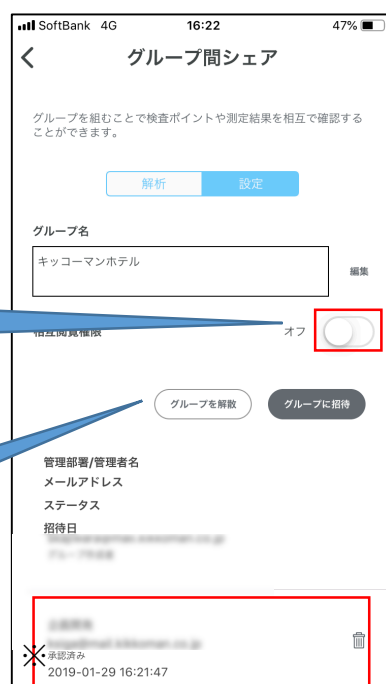


⑤招待する対象の管理者名などが表示されます。

「相互閲覧権限」をONにすることで、グループメンバー間で情報を共有できます。

※招待した相手から承認されると「承認済」の表示に切り替わります。

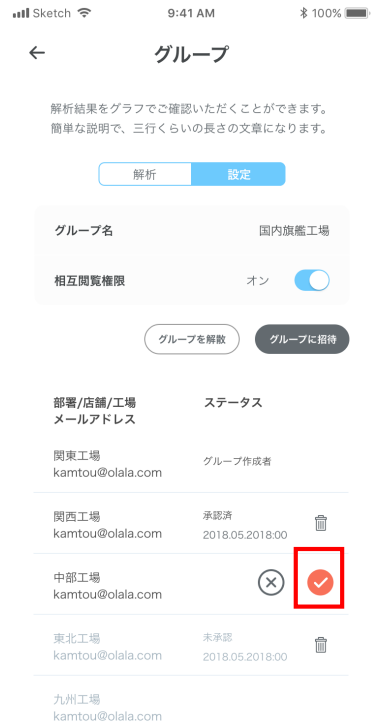
グループは複数作成することはできません。他のグループを作成する場合は、「グループを解散」をタップしてから作成します。



グループ間シェアの使い方

■ グループ間シェアで招待を承認する場合 ■

チェックをタップ



■ グループ間シェアで出来る事 ■

「解析」で合格率の比率、他拠点のデータを収集する事ができます。



「解析」をタップ

